

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの2020年12月14日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVFの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

米国司法省没収資産分配プログラム
マドフ救済基金（MVF）

被害者を救済し、回収をもたらし、人生を取り戻す

RCB ファンドサービス・エルエルシーにより管理されている救済基金



今後に向けて、職務を継続します。
われわれは支援のため、ここにいます。

MVFにより 救済される詐欺被害者	最低基準回収率	支払総額	支払留保額 (支払予定)
36,863 件	80.05%	31 億 9,300 万ドル	6 億 2,450 万ドル

支払総額および 支払留保額 (支払予定) の合計	MVF 以外による回収金 を今までに受け取って いない詐欺被害者	救済対象国	米国における 救済対象州
38 億 1,800 万ドル	15,194 件	125 ケ国	49 州

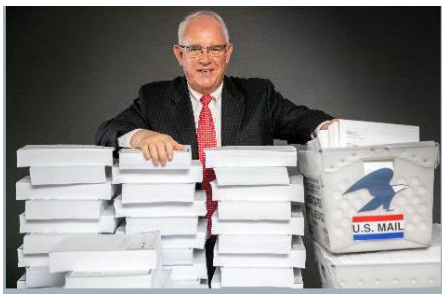
2020 年 12 月時点

マドフ救済基金
2020 年 12 月 更新

マドフ救済基金は、第 6 回目の支払いを開始します。

- ✓ 125 ケ国、30,000 件以上の被害者は、4 億 8,800 万ドルの現金を受領します。
- ✓ 最低基準回収率は現在、被害額の 80.05% に達します。
- ✓ MVF による支払いは 36,863 件の被害者に対して、合計約 32 億ドルになります。

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの2020年12月14日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVFの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。



“MVF は 30,000 件以上のマドフ被害者に対して、80%を少し上回る回収をもたらすことができ、喜ばしく思います—これは我々が長く、懸命に取り組んできたマイルストーンでした。今回はMV Fからの第6回目の分配であり、世界的なパンデミックの中における第2回目の分配です。マドフ被害者に対する分配はすべて重要ですが、我々は30,000件以上の被害者に80%以上の回収をもたらすことができることを本当に嬉しく思っています。我々は皆、この分配を、新型コロナウイルス（Covid-19）の最中に行うことが出来たこと、またこれらの小切手がこの伝統的な喜びとうれしい便りの時期にもたらされることに感謝しています。”

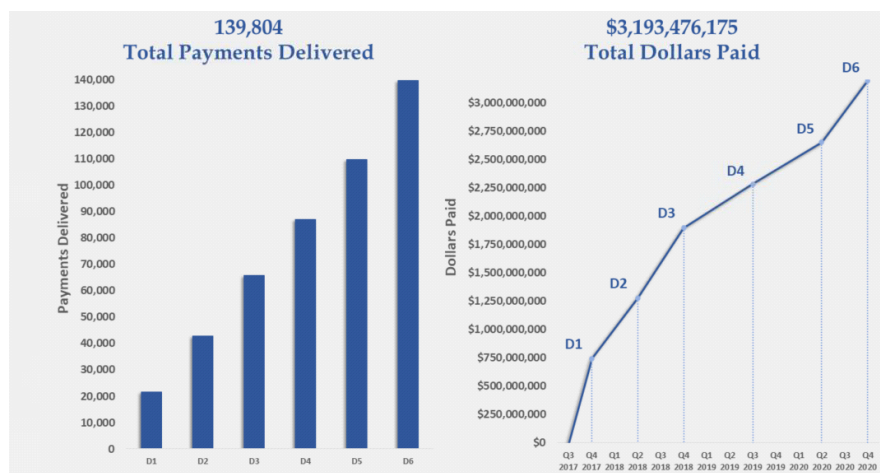
リチャード C. ブリーデン
マドフ救済基金 特別管財人

回収は80%を超える！

MVF は 2017 年 11 月に最初の分配を行って以来、第 6 回目となる分配を開始しました。MV F は 30,096 件の参加している被害者に 4 億 8,810 万ドルを支払っています。現在、各被害者は全ての源泉からの回収を合わせて 80.05%を回収することになり、2020 年の春の第 5 回目の分配時の 73.65%の回収率から 6.4%の上昇となります。現在の支払い合計は 36,863 件の被害者へ、約 32 億ドルとなります。

MVF は、米国政府が没収した資金をマドフ詐欺被害者に分配するために 2013 年に設立され、2014 年の春の MVF への被害申請の提出期限から、米国司法省（以下、「司法省」といいます。）はマドフ被害者からの 42,386 件の申請を承認しました。これらの申請を承認するに際し、MV F は数百万ページの資料および 50 万件以上の被害者それぞれの投資取引を検証しました。途方もない努力によって、MV F は 40,000 件以上の人々からマドフ関連証券に投入された数十億ドルの投資家の資金をたどり、確かめることができました。被害者の資金は世界中の 1,200 以上の各投資会社を通して、また資金はしばしばマドフ関連証券に到達するまでに 3 つ以上の金融仲介機関を経由していました。

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの 2020 年 12 月 14 日現在の内容に基づいて、SMBC日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVF の公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

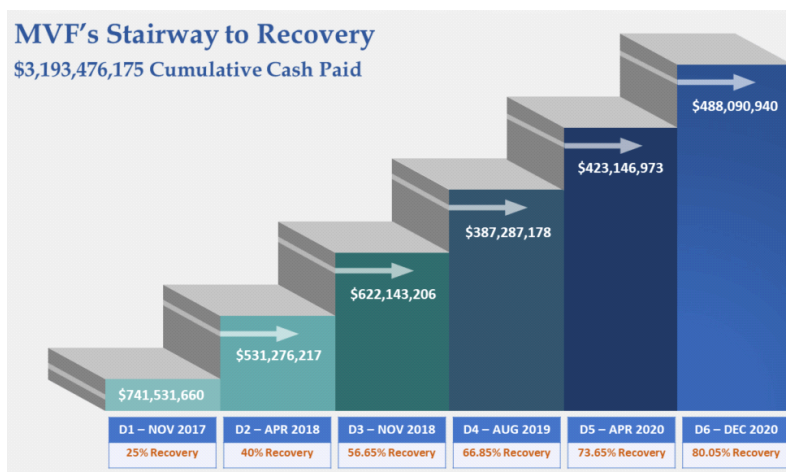


現在、MVF による 36,863 件の被害者に対する直接の現金支払いは 31.93 億ドル以上です。全ての現金は被害者へ直接支払われました。

MVF の支払記録の要約

2017 年 11 月、MVF は最初の分配を行い、21,530 件のマドフ詐欺の被害者の回収率を 25% としました。第 1 回目の分配で支払いを受け取った被害者の半数以上が他の源泉からいかなる支払いも受け取っておらず、また第 1 回目の分配に参加した他の被害者の大半は MVF から第 1 回目の分配を受け取る前には 10%未満の回収を受け取っていました。

その後、MVF は現在の第 6 回目の分配まで 5 回の追加的な分配を完了しました。以下の図が示すように、これらの分配はそれぞれ全ての被害者の回収率合計を引き上げました。第 1 回目の分配による回収率 25%からスタートし、その後の支払いは着実に被害者の回収率を今日の 80.05%（第 1 回目の回収率の 3 倍以上の水準）に引き上げました。

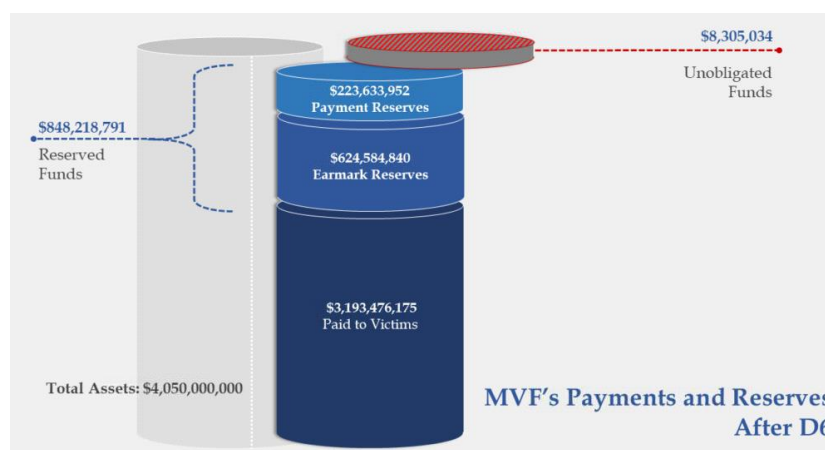


本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの 2020 年 12 月 14 日現在の内容に基づいて、SMBC日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVF の公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

実際、第 1 回目の分配以来、回収率を引き上げることが重要であったのと同様に、MVF では小切手を受領する被害者の数を大幅に増やすことが等しく重要でした。第 6 回目の分配において、30,096 件の被害者が小切手を受領しますが、第 1 回目の分配から 3 年で**支払いを受領する被害者の数は約 40%増加**しています。現在、分配の合計は約 32 億ドルとなり、それらの資金は 36,863 件の被害者へ直接支払われました。過去 3 年で、MVF は月平均で約 9,000 万ドルの支払いを行い、またこれはマドフ被害者に合計で約 140,000 件の小切手の支払いを行ったこととなります。

第 6 回目の分配に用いられる MVF の資産および支払予定の留保金

以下の図は第 6 回目の分配後の MVF の現金の現在の配分を示しています。



支払いを義務付けられていない資金。 第 5 回目の支払いが完了した時点で、MVF は即時の支払いが義務化されていない 2,650 万ドルを除く、その資金の全てを支払いました、または支払いを約束し、コミットしました。第 5 回目の支払い以降、新たな追加的回収金、保留中の投資ビークルの解決、保留中の投資ビークルと他の留保金および他の訴訟の抛出により約 4 億 7,000 万ドルを「支払いを義務付けられていない資金」に追加しました。MVF はその後、上の図で「支払いを義務付けられていない資金」の 830 万ドル以外を第 6 回目の被害者への支払いに用いました。

支払いのための留保金。 MVF は現在、将来承認される可能性のある申請や再考請求（以下、「RFR」といいます。）のために 2 億 2,360 万ドルを留保しています。これは、第 5 回目の支払い時点での留保金 4 億 1,870 万ドルから半分弱に減少しています。留保金の減少は、新しく承認された申請に対するキャッチアップ（回収率を達成するため）の支払い、または全ての被害者に対する支払いのために用いられました。

支払予定の留保金。 下のグラフが示すように、第 4 回目の支払いが完了した時点で、MVF

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの 2020 年 12 月 14 日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVF の公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご留意ください。

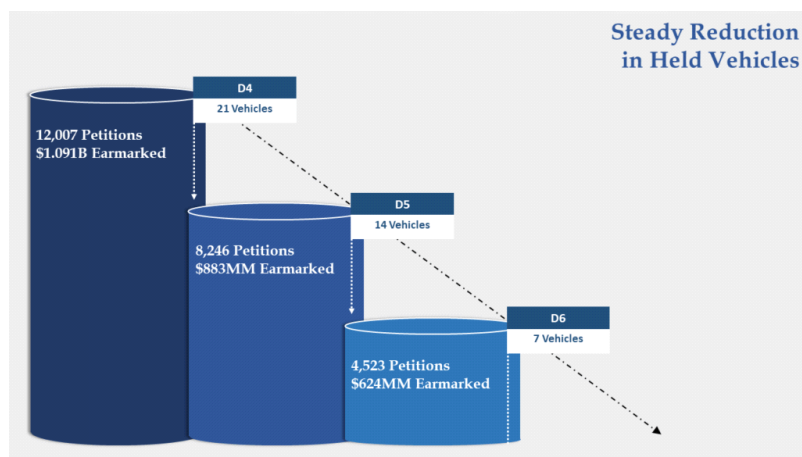
は 21 件の「保留中の投資ビークル」を通して投資を行っていた、または他の要因のために保留していた最大 12,007 件の申請者に対して用いられるために、支払う予定の留保金約 10 億 9,100 万ドルを保有していました。しかし、第 5 回目の支払いの前に、7 件の保留中の投資ビークルはそれら自身の分配を完了させ、また MVF はそれらを通して投資した 3,761 件の申請者の追加的な回収を決定することができました。その結果、MVF がこれら保有中の投資ビークルに対する留保金を拋出したところ、約 2 億 1,000 万ドルが支払いに充てられました。このように MVF は第 5 回目の支払いの前に保留となっている各投資ビークルの約 31%を拋出することができました。

第 5 回目の支払いを発表する際、MVF の 2020 年 4 月のウェブサイト最新版（2020 年 4 月に更新）では 14 件の保留中の投資ビークルについて以下のように述べました：

“司法省は他の被害者を傷つけることなしに、それ自身のプロセスの完成を遅らせることはできません。完全な申請により承認された被害者に対する回復を公正で期限内に確実に行うため、司法省はさらに支払う予定の留保金を再配分する決定権を有します。したがって、追加的回収金の支払いを終わらせることは、保留中のビークルに関連している個人が優先されるべきです。”（強調を追加）

第 5 回目の支払いが発表されてから第 6 回目の発表までの間に、MVF がそれらの追加的回収金を計算することができるようにもう 7 件の保留中の投資ビークルは彼らの投資家に対して分配を行いました。従って、MVF はこれら 7 件の保留中の投資ビークルおよび 3,723 件の被害者の留保分を拋出し、第 6 回目の支払いで約 2 億 6,000 万ドルをこれらの投資家（申請者）に支払います。このように、当初 21 件あった保留中の投資ビークルは、第 6 回目の支払い現在でわずか 7 件になりました。これら 7 件の保留中の投資ビークルには 4,523 件の被害者（当初の申請者 12,007 件のうち）がいます。保留中の投資ビークルの大幅な減少により、支払予定の留保金の額も大きく減少しています。第 4 回目の支払いが完了した時点で、支払予定の留保金合計は 10 億 9,100 万ドルだった一方、第 6 回目の支払い後の現在は 6 億 2,400 万ドルとなり、約 5 億 2,000 万ドルが残りの保留中の投資ビークルの申請者に対して割り当てられています。

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの 2020 年 12 月 14 日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVF の公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。



残りの 7 件の保留中の投資ビークルの挑戦

MVF が以前更新したウェブサイトで記載したように、投資ビークルは 1) 破産した財団と訴訟中である、2) 長引く清算手続きと関連し、破産した財団とは関係のない訴訟に関連している、または 3) 投資家の間で報告された追加的な回収金において異常な差異のある、ために支払いを保留されていました。7 件の保留中の投資ビークルは、上記 1) または 2) で記載される問題を有しています。これらの状況のために、適用可能な司法省の規則によって、また MVF 自身の分配計画によって求められる、投資家の過去の、または予想される追加的回収金を MVF が正確に計算するのを妨げています。実際問題として、残りの 7 件の保留中の投資ビークルが今後数ヶ月の間にそれらの投資家に資金を分配することができない場合は、司法省は前に進む決定をしなければなりません。

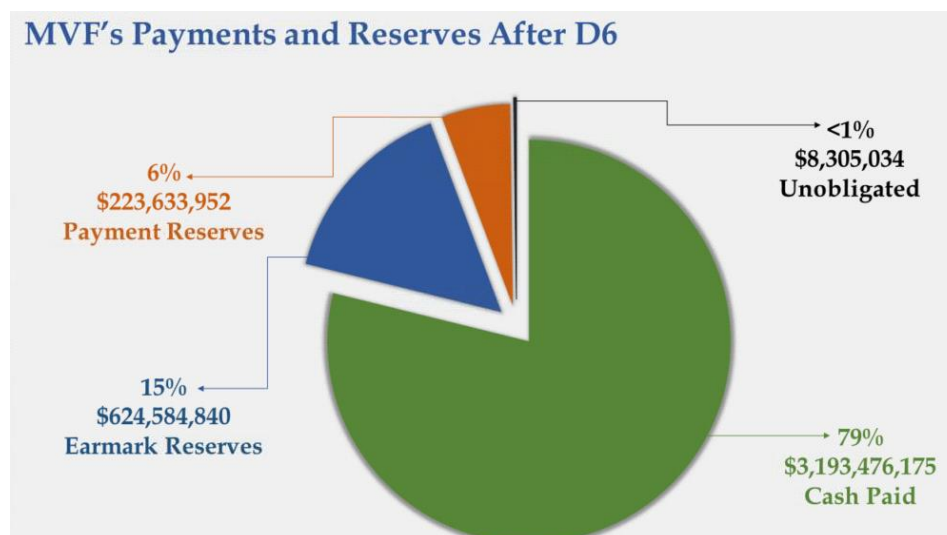
第 5 回目の支払いの時点で、司法省は 14 件の保留中の投資ビークルを通して投資を行った申請者に対する最終的な支払いのために保留していた、支払予定の留保金の 7,000 万ドル（「サンセット 1」）の最初の「拋出」を承認しました。サンセット 1 の後、支払予定の留保金からの 7,000 万ドルは、他の全てのマドフ被害者に支払われました。サンセット 1 の時点で、司法省はまた第 4 回目の分配による回収率 66.85% を支払予定の留保金の上限に決定しました。2020 年 4 月の最新版では、司法省が直面していた保留中の投資ビークルのジレンマについて以下のように簡潔に述べました：

“今後は、残りの保留中のビークルの全てではないにしてもいくつかは、MVF に追加的な回収金を決定させるのを妨げている未解決の問題を解決する可能性に備えて、司法省および MVF は引き続き支払う予定の留保金を保有します。司法省は他の被害者を傷つけることなしに、それ自身のプロセスの完成を遅らせることはできません。完全な申請により承認された被害者に対する回復を公正で期限内に確実にを行うため、司法省はさらに支払う予定の留保金を再配分する決定権を有します。したがって、追加的回収金の支払いを終わらせるこ

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの 2020 年 12 月 14 日現在の内容に基づいて、SMBC日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVF の公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

とは、保留中のビークルに関連している個人が優先されるべきです。”

第 6 回目の分配の一環として、司法省は 8,000 万ドルの 2 回目の抛（「サンセット 2」）を行いました。こうして、サンセット 1 と 2 の間で、司法省は現在、第 4 回目の時点の支払予定の留保金の水準から 1 億 5,000 万ドル減らしました。2020 年 4 月の最新版にみられるように、司法省はさらに支払予定の留保金を再配分する決定権を有します。決定がなされない間、他の被害者が未解決の保留中の投資ビークルのために支払いが更に遅れることによって不公平な扱いとならないように、司法省が更に支払予定の留保金を追加的な留保金の抛を通して大幅に減らす可能性はあります。これらの減少は、残りの保留中の投資ビークルを通しての不完全な申請書に納得する MVF の可能性を大いに制限することができました。



追加的回収金情報の更新

全ての被害者は定期的に MVF に追加的回収金情報の更新を提供しなければなりません。必要な情報を提出するために以下のボタンをクリックするだけで簡単にできます。各分配の前に、適格な全ての被害者は以下のいずれかについて証明しなければなりません。

1) 他の源泉からの回収金は受け取っていないこと、2) 以前 MVF に報告して以来、新たな回収金は受け取っていないこと、または 3) 一定額の新たな回収金を受け取ったこと。

上記のケースのいずれでも、被害者は偽証すれば米国の下での偽証罪に問われることがあることを確認した上で、これらの更新情報の正確さを証明しなければなりません。更新プロセスはとても簡単で、それにより、MVF において各被害者への正しい支払い額を計算いたします。

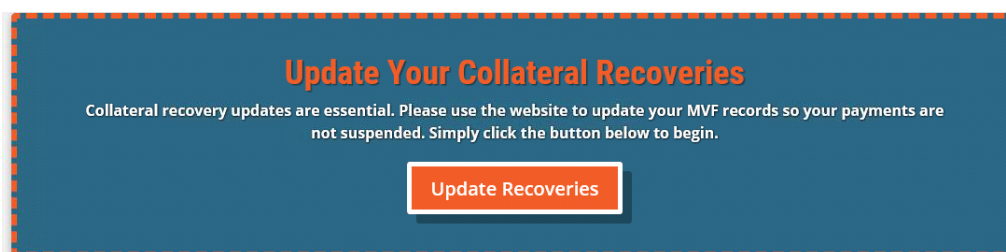
もしあなたが 2020 年 6 月 30 日以降、追加的な回収金情報を更新していないならば、我々

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの 2020 年 12 月 14 日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVF の公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

があなたからの更新情報を受け取るまでは第 6 回目の小切手を受け取ることはできません。もし更新情報を提供するにあたって問題があるならば、我々にすぐに連絡をしてください。これは我々が各分配の前に行う同じプロセスであり、全ての被害者にとって支払いを公正にするものです。

偽証すれば米国法の下での偽証罪に問われることがあることを確認した上で提出したあなたの当初の申請が、追加的回収金情報を更新しない場合には不完全になってしまうことをどうぞ忘れないでください。もし、あなたが追加的回収金を受け取っていないと偽って証明した場合には、米国法の下、偽証したとみなされる可能性があります。

どうか、追加的回収金に関する報告を完全に、正確に行ってください！



将来を見据えて

将来の MVF からの分配のタイミングは、引き続き未承認の申請、RFR および残る 7 件の保留中のビークルの解決にかかる最終的な結果次第です。MVF は、2021 年に入っても引き続き RFR および申請について解決するための仕事に取り組みます。また、我々は支払予定の留保金が追加的回収金情報や他の司法省の動きを通して減少し続けると予想しています。2021 年の前半に、我々は残りの保留中の投資ビークルのための資金を維持すべきかどうかについて決定がなされると予想しています。当然ながら、これら残りの保留中のビークルすべてが解決されることを我々は願っています。しかしながら我々は我々の仕事を完了するため懸命に進めても、いくつかのビークルの解決は MVF のスケジュールの範囲内では不可能かもしれないと考えています。

我々は第 6 回目の分配で支払われる資金が、一年のうちでも特別なこの時期に全ての受取人の大きな利益となることを願っています。平年であれば、MVF の我々の多くは皆様の大半と同様に、家族との集まりや愛する人々との他のお祝いに参加します。今年は年末年始の休日に関してさえ、決して普通ではありません。にもかかわらず、我々はこのような困難な時期に少なくとも 1 つのうれしい便りを届けることができていることを大変嬉しく思っています。そして、2021 年はより健康で、より安全であることを祈っています。また、この歴史的な

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの2020年12月14日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVFの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

仕事に関わるMVFおよび司法省全員が、皆様のご多幸をお祈りしています。

敬白

リチャード C. ブリーデン
マドフ救済基金 特別管財人

MVF からの第 6 回目の分配に関する米国司法省の[プレスリリース](#)を閲覧される方はこちら、マドフ被告からの減刑申請を米国地方裁判所が退けた件に関するリリースを閲覧される方は[こちら](#)をクリックしてください。